## 安全情報

平成 30 年 9 月 14 日

(公財) 日本骨髄バンク 非血縁者間骨髄採取認定施設 採取責任医師 各位

> 公益財団法人 日本骨髄バンク ドナー安全委員会

骨髄採取後、濾過のためコレクションコンテナーを点滴台に設置後に点滴台から落下、骨髄液の一部が流出した事例について(ご報告)

骨髄採取後、濾過のためコレクションコンテナーの上部にあるハンガーを使用し点滴台に 設置後にコレクションコンテナーが落下、骨髄液の一部が流出した事例が報告されました。

本委員会としては、再発防止の観点から、コレクションコンテナーの取り扱いに関して各施設に対して注意喚起をすることと致しました。

以下、ご確認の程お願いいたします。

<骨髄採取後、Fenwal 社製「ボーン マロウ コレクションキット」を使用する際>

- ①コンテナーを専用スタンドに取り付ける際は、<u>コンテナーを専用スタンドに確実に固定し</u>てください。
- ②コンテナーのキャップは閉めた状態でも骨髄液の漏れを完全に防ぐ機能はありません。
- ③コンテナーを専用スタンドに設置した状態、もしくは、コンテナーを点滴台に移動して濾過をする場合、製品を上下することによってコンテナーに負荷がかかり専用スタンド、もしくは、点滴台から外れて落下する恐れがあります

上記①~③が適切になされなかった場合、専用スタンドや今回と同様に点滴台からコンテナーが外れ骨髄液が流出する恐れがありますので、十分注意の上、ご対応をお願いします。

以上

## 公益財団法人 日本骨髄バンク

ドナー安全委員会 担当 折原・杉村

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-19

廣瀬第2ビル 7階

TEL: 03-5280-2200 FAX: 03-5283-5629